基本的な流れです。（ＴＳオンライン観測）

１、[TS 条件]を選択し、使用機種を選択してください。

２、「放射トラバース」を選択。
BlueTooth を使用可能状態(赤い ON ボタンになっている事)
器械点、後視点を
プロット画面の点をタップして選択
タップした、器械点、後視点が結線されます。

又は、登録されている点名を入力します。
IH,FH を測定し入力します。（標高の計算をする場合）
入力確定は、Enter キーです。

３、ＴＳで、後視点を視準します。

４、[BS]ボタンを押します。

５、測量機と正常に通信できていれば
測量機と同じ水平角と鉛直角が画面に表示されます。
(ＴＳ側は、何も操作しません。)

６、[BS]データが取得できると「測定」ボタンが有効になります。
視準点名を入力します。
FH を測定し、入力します。（標高の計算をする場合）

７、ミラーを視準して、「測定」ボタンを押します。

８、測量機は測距を開始します。

９、測距の終了後、画面に水平角、鉛直角、斜距離が
表示されます。
同時に、プロット表示されます。

１０、視準点名を確認して、間違いない場合は
「登録」ボタンを押します。

１１、次の、点を視準して「測定」ボタンを押します。
繰り返しです。

杭打ちの場合、

後視観測の完了までは、[放射トラバース]と同じです。

７、プロット画面から杭打ち点を指示します。
又は、点名の入力。

８、杭打ち点への水平角と距離が表示されます。

９、測量機を回転して、角度を合わせます。

１０、ミラーを視準して、「測定」ボタンを押します。

１１、測量機は、測距を開始します。

１２、測距の終了後、画面に水平角、距離が
表示されます。
同時に、プロット表示されます。

１３、左右、前後の案内が表示されます。

１４、繰り返し。